

JA兵庫みらい 女性会 かべ新聞

11月号VOL.29



女性が元気！地域が元気！

道後温泉と

見どころ満載の船の旅へ



女性会（稲葉淑美会長）は9月4日から5日にかけて、愛媛県へ親睦旅行を企画し、会員36人が参加しました。

会員らは、タオル美術館やアサヒビールの工場を見学し、日本屈指の造船産業集積所など、見どころたっぷりの急流観潮船に乗船。小島の砲台跡や兵舎なども巡り、NHKドラマ『坂の上の雲』の時代を体感する道後温泉の旅を満喫しました。

稲葉会長は「宴会のカラオケやビンゴゲームなどで会員同士の仲も深まり、充実したとても楽しい親睦旅行でした」と話していました。



三木連絡協議会 エアロビックスで 爽やかな汗を流そう！



女性会三木連絡協議会は10月7日、一日体験のエアロビックス教室を志染町公民館で開催しました。

参加した会員ら8人は、若草バレージヤズスクールの主宰でエアロビックスの指導も行っている若草かおる先生による指導のもと、音楽に合わせてながら1時間程度の有酸素運動を楽しみました。

参加した河野さんは「初めての体験でしたが、先生の説明もわかりやすく、楽しく運動する事ができました。ストレッチも多く、ついていきやすかったです。またチャレンジしてみたいです」と清々しい笑顔で話していました。

楽しそうな笑顔が印象的でした!!



JA兵庫みらい女性大学 陶芸体験講座で オリジナルの食器作り

オリジナルの食器作り

JA兵庫みらいは10月12日、第5回目となる女性大学を小野市粟生町の陶芸施設「あお陶遊館アルテ」で開きました。ひまわり（フレッシュユコース）とすみれ（エンジョイコース）の2コース合同で行われ、受講生42人が陶芸を楽しみました。

この日は、アルテの技術指導者の廣瀬宗男さんから、陶器を作る課程やポイントなどの説明を受けた後、参加者は湯飲みやお茶碗、皿など作りたい器ごとのグループに分かれ、オリジナルの食器作りにチャレンジしました。指導ボランティア10人に教わりながら、手回しろくろなどを使って粘土を少しずつ伸ばしたり、模様を付けたりして、約2時間で形が出来上がりました。

受講生の西村まゆみさんは「陶芸は初めてでしたが、丁寧に教えてもらいとてもおもしろかったです。焼き上がりが楽しみです」と話していました。生地は乾燥させ、素焼きをした後、色を付け、焼成して完成となります。



出来上がりが待ち遠しいです!!



三木連絡協議会 料理コンテストで佳作を受賞!

「ザ・地産地消 家の光料理コンテスト」のスイーツ部門に応募した女性会三木連絡協議会お菓子作り教室（小西康美代表）の「きゅうりと味噌のムース〜五種のフルーツソースを添えて〜」がみごと佳作に輝きました。

ビワ、キウイなどの地元産食材や手作りの味噌を使って、会員7人が試行錯誤しながら完成させたオリジナルスイーツは、見た目にも美しく、まるやかですっきり



受賞おめでとう
ございます!!

とした味わいに仕上げました。稲葉会長は「工夫を凝らして見た目も美しいスイーツができました。この受賞を励みに、次回は最優秀賞をめざして頑張りたいです」と意気込んでいました。



JA兵庫みらい女性大学 テーブルマナー講座

JA兵庫みらい女性大学のすみれ（エンジョイコース）は10月26日、台風で延期になっていた第4回テーブルマナー講座を神戸西神オリエンタルホテルで開き、受講生23人がナイフやフォークの正しい使い方や基本的な洋食の作法などを学びました。

この日は、ホテル従業員のマネージャー指導などもされている（株）ケー・ピー・エーの入江信さんによる指導のもと、フルコースを全員で食べながら、料理の食べ方などの説明がありました。受講生は次々と出てくる料理に舌鼓を打ちながらも、入江さんのアドバイス通りに食事を楽しみました。メインディッシュの肉料理では、レア、ミディアム、ウェルダンといった焼き具合を前

もって注文する事も教わりました。入江さんは「食事は細かいルールなどがありますが、皆さんが楽しく食べられることが最高のマナーです」と話していました。

受講生は「席に着くときの注意点なども知ることができ、とても参考になりました。楽しく料理をいただけたのでよかったです」と笑顔で話していました。

